

# 主催者挨拶

日本証券経済研究所理事長 森 本 学

## 閉会挨拶

日本証券経済研究所理事長の森本です。

本日は、証券流通市場の機能に関する研究会のシンポジウムに皆さん多数お越しいただきまして、まことにありがとうございます。

本日の登壇者には、とても熱心にパネルのプレゼンや討論をしていただきまして、最新の研究動向が皆さんによく伝わったのではないかと思います。官民学のインタラクティブな関係などもわかって、大変刺激的な内容になったのではないかと考えております。

我々証券関係者にとって、証券市場の流動性というのが命でございます。しかし、その流動性がどう保たれているのかということは、特にHFTとかが出てきて、一般の人にはなかなかわかりにくい、見えにくい状況です。それを放置するのは誤解や偏見が起こって危険なところがありますので、本日のシンポジウムで、証券市場の流動性について最新の研究状況がある程度披露できたことは有意義だったと思います。同時に、内容的な課題もありますし、祝迫先生がおっしゃったように、この研究をどう維持し、広げていくのかと

いった課題も出てきたと思います。

研究所といたしましては、祝迫座長のもとで、今後は、第二期の研究をさらに進めますとともに、関係者の方々や一般の方々に研究成果を共有していただくために、今回のシンポジウムのような形もあるかと思えますし、また別の形も含めて活動していきたいと考えております。

本日お集まりの皆様の多くは、市場関係者や市場に関心を持っていただいている方だと思いますので、引き続きぜひ我々の活動をフォローしていただいて、さらに一般に知識が普及するように御助力をいただくようお願いしまして、私の御挨拶とさせていただきます。

本日はありがとうございました。(拍手)